

2019

秋号

福井市議会議員

八田いちい

議員活動報告



2019秋号

発行者 八田一以

〒910-0826 福井市上中町29-38-1

Tel 090-4680-0849

Fax 0776-54-0849

福井市の発展

市民の幸福

八田一以



「民生委員について、地域福祉の担い手間の連携・協働について」

【令和元年9月一般質問】

民生委員は、無報酬で奉仕の精神をもって活動し、地域コミュニティを支える、地域福祉の担い手である。しかし、近年は、ますますその負担が増大しており、民生委員の数が絶対的に足りない。福井市は、民生委員を増員し今まで以上に強く、支援すべきだと考えるがどうか？

（福井市の回答）

民生委員についての認識は全く同感である。民生委員への経済的支援・担い手の確保・連携強化など民生委員が活動しやすい環境づくりに努める。

今年11月末に民生委員全員が改選されるが、定数は499人から1%増の504人になる。たった5人しか増えないのは少なすぎる。民生委員定数の世帯数基準・75才基準の弾力化、民生委員協力員の検討などにより、中核市である市は定数をいくらかでも増加させる権限がある。権限を行使すべきだと考えるがどうか？

（福井市の回答）

民生委員の定数の設定については、国の基準のもとで、市の人口・面積・世帯構成等、総合的に勘案し、地域の実態に合わせるよう、努めている。民生委員児童委員協議会と協議して弾力的に対応している。今年の改選では75才以上の委員を選任した。民生委員協力員の配置については、現状、福祉委員との連携が機能していると考え、検討する。民生委員への支援については、全国市長会を通じて国に要望を行う。

◎福井市における児童相談援助活動について
福井市は児童相談所を設置せず、また、中核市に児童相談所設置を義務化することに反対のようだが、中核市福井市に児童相談所は不要なのか？なくても児童相談援助活動は万全なのか？
金沢市内に県と市の児童相談所が設置されているように福井市に市の相談所が必要だと思いがどうか？

（福井市の回答）

福井市内には県の相談所があり、児童相談についてスムーズで十分な連携が図られている。また、中核市に一律に児童相談所設置を義務化することには反対する。各中核市がその必要性を其々判断すべきと考える。

児童相談所を設置するかどうかは、児童虐待やネグレクト等の防止を市長がどれだけ重視するか、にかかっている。市長の見解はどうか？

【次頁に続く】

(市長の回答)

児童相談所の設置については、やらなければならぬことの整理がうまくまだできていない状況にある。設置済の金沢市は別にして、中核市市長会では、各々意見が異なっていて、皆さん悩んでいる。中核市市長会のなかで、意見交換しながら考え方を整理していく。

◎児童福祉施設との連携について

市内5カ所の児童養護施設・児童自立支援施設、障害児入所施設から、就職・就労する際、福井市は、支援を主導するのか？受入れ企業と施設又は市との間に連携の協定などがあるのか？連携の好事例があれば教えてください。

(福井市の回答)

施設から就職・就労する際、福井市は主導せず、施設の自立支援計画に基づき推進する。主導・連携の好事例はない。障害児関係で、受入れ企業との協定はない。尚、就労の困難なケースがある等の課題もある。

◎成年後見制度利用支援事業について

ふくい嶺北連携中枢都市圏ビジョンの中で、市は成年後見制度利用支援事業の体制整備に取り組む。令和4年度に中核機関を立ち上げるとのことだが、遅いのではないか？

(福井市の回答)

令和4年度までに、立ち上げます。

- 2019. 3. 18 東藤島地区遺族会会長に就任
- 2019. 3. 21 西超勝寺総代に就任
- 2019. 4. 21 福井市議会議員選挙で再選
- 2019. 5. 24 福井市遺族連合会会長に就任
- 2019. 6. 29 福井県遺族連合会会長に就任
- 2019. 9. 19 福井市議会予算特別委員長に就任



2019. 7. 2
一般質問



2019. 5. 26
靖国神社参拝

(福井市の回答)

◎地域で支え合い活動する団体間のネットワークづくりについて
社会的孤立の状態にある高齢者を早期に発見し支えるためのネットワーク・体制づくりとして、高齢者の見守りネットワークのイメージ図が、地域福祉計画に載っているが、付き合いのない近隣住民に高齢者を見守る役割を期待する図だ。民生委員に頼るしかないのでは？

一人暮らし、高齢者世帯の増加に伴い、地域の見守り活動は益々重要になった。民生委員の役割も増大しているが、地域住民・団体等、より多くの目で多様で重層的な見守りが大事である。既に安心見守りネットワークを立ち上げ済で、新聞・金融他69団体の参加・協力がある。

◎地域共生社会の実現に向けた取組みについて
地域共生社会に向けて、「公的支援の縦割から丸ごとへの転換」と、「地域づくりの我が事・丸ごとを育む仕組みへの転換」は三年目の今年、どこまで進んだのか？また、「ヘルプカード」は今どうか？民生委員が共生社会実現に大きく貢献でき、期待できるのではないか？

(福井市の回答)

共生社会に向けた担当課として地域福祉課を設置済。地域包括支援センターの充実、生活支援コーデイネーターのモデル実施等を推進中。「ヘルプカード」は積極的に推進している。

「5年後の福井市について」

【令和元年6月一般質問】

令和4年3月目標の第7次福井市総合計画は、福井市財政再建計画の策定により、大きく崩れて当初計画どおり計画が完了することはありえない。総合計画の進捗状況は現在、どうか？

(福井市の回答)

今年3月末現在、数値目標を77.7%達成し、6月発表の「住みよさランキング」では、全国総合32位から4位に躍進した。「全国に誇れるふくい」実現に向けて一歩前進した。

総合計画実施計画の中で、平成30年度予定の大型公共事業8件が先送りされたが、うち4件は、「学び成長するまちづくり」推進項目だ。「学び成長するまち」を軽視するのか？第8次総合計画は、財政再建計画完了の5年後、令和6年度スタートが妥当ではないか？

(福井市の回答)

先送り4件は、やむを得ず先送りしたものである。第8次計画は、第7次に切れ目なく策定する必要があるため遅らせる予定はない。

令和2年3月目標が直前に迫った「福井市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」の諸事業は、第7次総合計画の事業の中に織り込まれているが、進捗状況は現在、どうか？



2019. 8. 22
経済企業委員会
行政視察周南市



2019. 8. 22
経済企業委員会行政視察
「周南市街地の活性化」



2019. 8. 21
経済企業委員会行政視察
「下関市観光ビジョン」

(福井市の回答)
進捗率は、後1年を残して63%。目標達成は、51項目中38項目、74.5%の見込み。達成に向けて創意工夫を重ねている。

過去10年間で、単年度収支赤字が6回。福井市財政には構造的な問題がある。支出を抑える一方、収入増加を図る必要がある。緊縮財政だけでは、全国に誇れるふくいになるはずがない。

(福井市の回答)

歳出削減、歳入確保ともに重要です。市税収納率99%を達成し、ふるさと納税も増収になるなど、歳入確保に努めている。なお、補助金の一律削減を実施したが、今後は、団体の事業内容に応じた適正な補助金になるよう努める。

福井市施設マネジメントアクションプランが、今年9月に策定・公表される予定とのこと。施設面積縮減、機能廃止、民営化、複合化などの計画だが、対象施設は、市庁舎や博物館などの文化施設、研修センターなどの産業系施設、鷹巣荘やスカットランド九頭竜などのレクリエーション施設、体育館などのスポーツ施設、市営住宅や駐車場、聖苑などだが、東藤島地区には、これら施設が一つもない。改めてこれら施設が東藤島地区にないことについて残念に思う。福井市は、福井市財政再建計画の完了する5年後、良くなるのでしょうか。一方、福井市の一部、東藤島地区はどうか心配している。

「フレイル予防事業について」

【令和元年9月予算特別委員会】

① 福井市は、今年度フレイル予防事業を実施する。フレイルとは何か？フレイル予防事業とは何か？

(福井市の回答)

フレイルとは、「虚弱」のこと。要介護・要支援一歩手前の状態をいう。筋力チェックと問診を行い、運動・栄養・社会参加を勧奨する。

② 福井市は今年度何を行うのか？

(福井市の回答)

鶉地区で、2回試行する。既にフレイルサポーター17名を養成した。

③ 福井市では、20年も前から「自治会型デイホーム事業」を実施し、いきいき長寿よろず茶屋、百歳体操を行って効果を挙げている。それにフレイル予防事業を取り込めば良い。

(福井市の回答)

フレイルチェックは、10名に7名のサポーターが必要なので、一緒には出来ない。

④ そもそも65才以上の高齢者は身体の衰えを自覚していてチェックは不要だ。先行実施したあわら市・坂井市で実績が挙げられているのか？

(福井市の回答)

実績が挙げられている。

⑤ 老人会の加入率は10%を切っている。9割以上の高齢者が孤立していると言っても過言ではない。9割にどう周知し参加させるのか？

(福井市の回答)

それが課題だと考えます。



2019. 9. 19
予算委員会質問



2019. 9. 9
一般質問



2019. 8. 24
福井県戦没者追悼式

「勝山街道について」

【平成31年3月予算特別委員会】

① 勝山街道は、重点除雪路線であるが、福井農林高校から福井北インターチェンジジャンクションまでの間だけが、融雪も消雪装置もない。

(福井市の回答)

平成33年度までに行う長本町から農林高校までの消雪工事完了後、第8次福井市総合計画の中に計上して、整備したい。

② 勝山街道は、昭和45年に都市計画道路となったが、以後50年間、追分町から福井北インターチェンジジャンクション区間、東藤島地区だけが、道路拡幅ができていない。勝山街道は緊急輸送道路である。国あての重要要望書にも挙げていない。要望すべきだ。

(福井市の回答)

勝山街道は、福井市中心部と福井北インターチェンジジャンクションとを結ぶ幹線道路である。東藤島地区内2.2kmが未整備。事業化準備を行い、事業化後国・県あて重要要望として要望する。

「自主防災組織と避難所について」

【平成31年3月予算特別委員会】

① 自主防災組織への補助金一律カットは、良くない。

② 避難所への段ボール製簡易ベッドの配備は？

(福井市の回答)

今後は防災訓練時などの際、実際に組み立てる等して活かしたい。

③ 避難所にNTTの特設公衆電話の設置はどうか？

(福井市の回答)

避難所108箇所を設置するよう協議を進める。

④ 避難所へのLPガス発電機の導入が必要である。